

楽天! 「フレンドシップジャーニー」

6月20日、桜保育所で東北楽天ゴールデンイーグルスのイベント「フレンドシップジャーニー」が開催されました。このイベントは、野球をもっと身近に感じてもらうと(株)楽天野球団が実施しているものです。

球団マスコットのクラッチくんと、球団公式チアリーダー「東北ゴールデンエンジェルス」のお姉さん2人が登場すると、子どもたちから大きな歓声が上がりました。楽しいクイズのほか、「イーグルぐるぐる体操」をみんなで踊ったり、楽しい時間を過ごしました。



駅前図書館に点字図書を寄贈

6月22日、町内の点字グループ「てんとうむし」と大河原町社会福祉協議会から、点字図書が駅前図書館に寄贈されました。今回点訳して寄贈された図書は、「11ぴきのねこ」と「かぜのでんわ」の絵本2冊と、「白石・おもしろ石(全2巻)～白石まつわるお話し12章～」です。

駅前図書館には、これまでも寄贈された点字図書が多数あります。視覚障がいへの理解を深めるきっかけとなるよう、どなたでも自由に手に取って触れることができますので、6つの点の組み合わせで成り立つ点字の世界を是非体験してください。



▲てんとうむしの会員の皆さん(後列)と、町社会福祉協議会 及川会長(前列左)、鈴木教育長(前列中央)、木村生涯学習課長(前列右)

大河原商業高等学校の生徒が小学生を助ける

6月22日、大河原商業高等学校 OA 会計科2年の吉野美来さん(桜町3区)が、下校途中に転倒し負傷して動けなくなっていた大河原小学校の児童を助けるために小学校に連絡し、先生が駆けつけるまで、その場にいた小学生らと共にその児童を見守り励ましました。

その日、吉野さんは一人で下校中に、小学生の人だかりの中から「助けて!」という声を聞き、様子を確認すると、負傷した児童を発見。「自分が何とかしなければ!」という一心で、すぐ近くの小学校に連絡しました。」と当時の様子を振り返りました。

吉野さんの勇気ある行動に感謝します。



児童・生徒を対象に租税教室を開催

6月26日に金ヶ瀬小学校6年生、6月27日に金ヶ瀬中学校3年生、6月29日に大河原中学校3年生を対象に「租税教室」が開催されました。

町役場税務課職員が講師を務め、税金がなぜ必要なのか、どのように使われているのか、また公平な税負担とはどんなことなのかなど、クイズや動画を交えて説明しました。授業の後半には、お金の重さを体験する機会があり、約10kgの1億円のレプリカの重さに驚く声が聞かれました。



▲金ヶ瀬中学校での様子

歩車分離式信号機にご注意を!!

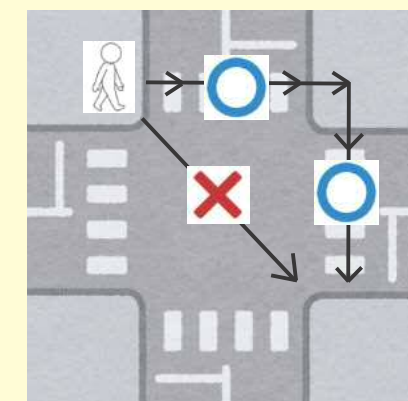
「歩車分離式信号機」とは…?

信号交差点において、車両の通過と歩行者の横断が交わらないように、青信号のタイミングを分離した信号機のことです。巻き込みなどの事故を防止し、青信号で横断中の歩行者の安全を確保することができます。

【例】すべての車両用信号機が「赤」になっている時に、すべての歩行者用信号機が「青」になります。

「歩車分離式信号機」は町内5か所にあります!

- ①大河原駅前交差点
- ②大河原法務局前交差点
- ③七十七銀行大河原支店前交差点
- ④世代交流いきいきプラザ前交差点
- ⑤ローソン大河原新南店前交差点



※いずれの交差点も「スクランブル方式」ではありませんので、**斜め横断はできません!**横断歩道に沿って横断しましょう。

歩車分離式信号機がある交差点での注意事項

歩行者編

歩行者用押しボタンを押し、歩行者用の信号が『青』になってから、**左右の安全を確認して横断しましょう。**歩行者用信号の変わり目で「見切り発進」してしまう車両がありますので十分注意してください。



自転車編

自転車は「**軽車両**」です。**車両用信号機に従って横断しましょう。**歩行者用信号が青の時に横断する際は、必ず自転車から降りて渡りましょう。



自動車編

「**見切り発進**」はとても危険です!**進行方向の車両用信号が青になったのを確認してから走行しましょう。**また、自転車も車両用信号機に従って走行しています。左折時の巻き込み事故には十分注意してください。

